

2022年11月24日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

最適化技術の分野で LTS と業務提携

データの分析・予測から意思決定までを自動化する最適化 AI エンジンを開発

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:柘植 一郎、本社:東京都港区、以下:CTC)と株式会社エル・ティー・エス(代表取締役社長:樺島 弘明、本社:東京都港区、以下:LTS)は、最適化技術^{*1}の分野で業務提携契約を締結しました。両社は共同で、AI(人工知能)を使ったデータの分析・予測から意思決定までを支援する、お客様ごとの最適化 AI エンジン、及びデータ利活用のプラットフォームを開発します。

近年、AI 技術の進歩に伴い、様々なデータを利活用し新規事業の創出や業務の効率化に取り組む企業が増えています。一方、AI が予測したデータから実際の意思決定につなげるには、まだ人の判断に頼る部分が多い状況です。複数の選択肢の中から制約に応じた解を導く最適化の技術は、AI の結果から意思決定をサポートする技術として注目されています。

今回の業務提携に基づき、LTS と CTC は共同で、情報収集から分析、意思判断までの業務プロセスを自動化する AI と最適化技術を活用して、お客様ごとのプラットフォームを構築します。データの分析・予測から意思決定までを支援する最適化 AI エンジンの開発に加え、業務分析や要件整理などの業務コンサルティング、企業ごとのエンジンの作成のスキーム構築、保守・運用などのサービスを策定し共同で提供します。お客様は、本プラットフォームを利用することにより、工場での生産計画、物流での配送計画、小売の店舗戦略などの様々な場面で、データと予測に基づいた適切な選択を行うことが可能となり、業務の効率化や人為的なミスの防止、ビジネス拡大などにつなげることができます。

LTS は、ビジネスプロセスの可視化や最適化に強みを持ち、AI を活用した最適化の領域では、効果的な商品陳列や効率的な生産計画などを自動化する手法を開発した実績があります。サービス提供にあたっては、ユーザ企業の目的や機会に応じた業務分析や要件整理を担い、事業構造の整理・可視化、業務プロセス改善の立案や計画などを含めて支援します。

CTC は、AI を活用したデータ解析基盤や最適化システムの構築実績があり、物流拠点の適正配置を含めたサプライチェーン最適化ソリューションも提供しています。今回の協業では、最適化 AI エンジンを含めたプラットフォーム開発の要件定義や実装、監視サービス、設定や操作の QA サポートなどを提供します。

今後も LTS と CTC は、最適化技術を応用したサービスの拡充を図り、お客様企業のデータ利活用とデータに基づく意思決定を支援していきます。

本プレスリリースに関連して、2023年2月9日(木) 16:00-17:30に「意思決定を加速する！最適化技術丸わかりセミナー」と題したウェビナーをLTSと共同で開催します。

申し込みページ:

<https://ctc-form.jp/public/seminar/view/13277>

- ※1 「数理計画法」や「メタヒューリスティクス」などの手法を利用し、複数の選択肢の中から自動で最適な解を導き出す技術
- ※ その他、記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
- ※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<報道機関からのお問い合わせ先>
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
広報部

E-mail: press@ctc-g.co.jp